

# 電

# 未来に駆ける

# 気

施設の利便性を追求し

県民が暮らしやすいまちへ

### 職種概要

上・下水道、工業用水道、ダム、学校及び庁舎などの施設に関わります。計画、設計、工事、維持管理、情報ネットワーク構築・運用などの専門技術が生きる業務です。

### 主な勤務課所

本庁各課／管財課、復興・危機管理総務課、デジタルみやぎ推進課、河川課、設備課など  
地方機関／ダム総合事務所、広域水道事務所、下水道事務所など

### 私の全力疾走ポイント

柔軟な発想力とチャレンジ精神を常に大切にしています。職種にこだわらない幅広い知識・経験の習得を心がけ、これからも様々な業務に全力で取り組みます。

設備課が担当する分野は、河川、ダム、上・下水道などをはじめ、多岐に渡ります。建築設備の設計・施工の際に、利用者の快適性・安全性に配慮した施設となるよう、県有施設の整備を図るのが主な業務です。他職種の方々と協力して業務に当たる場合が多いので大変な面もありますが、チーム一丸となって職務に臨み、施設が完成した時には非常に大きな達成感が得られます。職場の雰囲気も良く、困ったことがあってもすぐに相談できる環境です。これからも全力を尽くし、自分自身もスキルアップしながら、地元・宮城県を支えていきたいと考えています。

土木部 設備課 電気設備班

いとう かずと

伊藤 知人 / 平成28年度採用

### 主な経歴

【前職】平成25年度～27年度 民間企業勤務

【入庁後】平成28年度～ 大崎広域水道事務所  
施設管理班

令和元年度～ 現職

### ある1日のスケジュール

● 8:30  
登庁/  
メールチェック・  
スケジュール確認



● 9:00  
書類の確認・書類作成

設計図と突き合わせ、工事図面などの確認を行います。



● 12:00 昼休み

● 13:00  
工事現場へ移動・工事進捗状況の確認

直接現場へ赴き、自分の目で工事の進捗状況を確認します。

● 17:15 退庁

### 未来に駆ける先輩職員インタビュー

Question

1

宮城県の電気職を選んだ理由は何ですか？

地元・宮城県に貢献できる仕事はないかと考えていた矢先、県職員の募集を知り、前職の経験を生かせる電気職を志望しました。

Question

2

仕事で印象に残るエピソードは？

それまで薄暗かった県立高校体育館の照明設備をLEDに改修した際、学校担当者の方から「ありがとう」と言っていたことが嬉しく、今も記憶に残っています。

Question

3

宮城県職員を目指そうとしている方にメッセージをお願いします

自分の仕事が県民の皆さんの生活を支えている、と感じられるのは県職員ならではの、「次々に誇れる宮城県を創りたい」という志のある方、私たちと一緒に頑張りたいです！

(令和3年12月現在)

宮城県人事委員会事務局

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

宮城県職員採用試験情報トップページ <https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>

TEL 022-211-3761

採用試験 宮城県 検索

